

「国土を測る」意義と役割を考える懇話会(第2回)

国土地理院の役割と取組
～ はかる、えがく、まもる ～

国土地理院の役割・取組 のキーワード

はかる

えがく

まもる

「測る」ための基礎、基準を作る

- VLBIによる位置の基準の管理
- 重力測定
- これらを含めた基本測量

自らも「国土を測る」

- 電子基準点による地殻変動監視
- くにかぜによる空中写真撮影 など

活用

我が国の全ての地図の基礎となる
国土全体の地図を整備

- 電子国土基本図
- 地理院地図 など

活用

活用

平常時：健全な国土管理に役立てるとともに、国民の生活基盤に活用できる情報を提供
災害時：災害情報をより早く収集し、分かりやすく提供

こうした活動全体を国民に向けて広報・PR

- 地図と測量の科学館
- 地理教育、出前講座 など

はかる

「測る」ための基礎、基準を作る

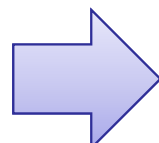
VLBIによる観測

電子基準点



- 我が国の位置の基準を管理
- 地球上における正確な位置を把握（緯度・経度、高さ）
- 時間の基準にも活用（VLBI）

重力観測



- 我が国の質量の基準
- 高さを正確に知る上でも活用



Length (長さ、距離)

Mass (質量、重さ)

Time (時間)

「国土を測る」活動のための基準だけでなく、国民の毎日の暮らしの中で使われる基準を、国土地理院は「国土を測る」ことで得ています

えがく

我が国の国土全体の地図を整備

国土地理院は「国土を測る」ことで国土全体の様子を把握し、
正確な地球上の位置を示す地図を整備し提供しています

電子国土基本図

地理院地図

その他さまざまな地図、写真

正確な地図をつくるためには、2つの「正しさ」がいずれも必要です。

- 地図の上に描かれているモノの大きさや位置関係の正しさ
道路の幅、建物の大きさ、道路中心線からの標識の距離 など

いわゆる
「相対的な正しさ」
- 地図の上に描かれているモノの場所の正しさ
地球上の正しい位置（緯度・経度など）、高さの情報 など

いわゆる
「絶対的な正しさ」

国土地理院は、「絶対的な正しさ」の基準を、「国土を測る」ことで得ています

まもる

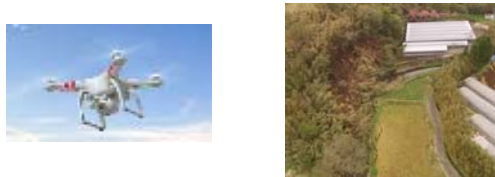
平常時：健全な国土管理に役立てるとともに、国民の生活基盤に活用できる情報を提供

災害時：災害情報をより早く収集し、分かりやすく提供

国土地理院は災害対策基本法に基づく指定行政機関として、「国土を測る」取組を通じて災害情報を収集し、提供しています。

被災状況の把握・分析・公開

1. 無人航空機



2. 航空写真撮影



- ・斜め写真撮影
- ・垂直写真撮影
- ・正射画像作成
- ・災害前後の比較等

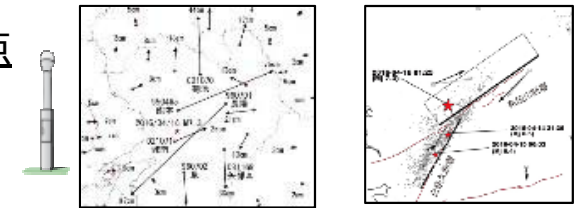
3. 写真判読等



- ・航空写真の判読で土砂崩壊地分布図等の作成
- ・甚大な被災地の立体地図作成

地殻変動の把握・分析・公開

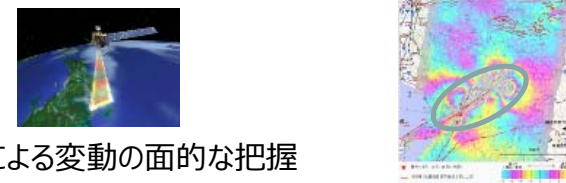
4. 電子基準点



基準点での地殻変動 震源断層のモデル

都市圏活断層図等を参照

5. 合成開口レーダー (SAR) (だいち2号)



SARによる変動の面的な把握

地理院地図 (Webページ) による各種情報の統合利用、共有化



地理院地図で情報提供

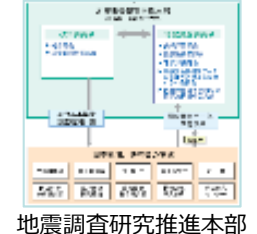


災害時の対応検討

- ・災害対策本部
- ・現地本部 等



国土交通省DIMAPS



地震調査研究推進本部